

東小松川小学校 特別支援教室 について

東小松川小学校には、特別支援教室「通称：ひがこまルーム」があります。

< 特別支援教室とは >

- ◆在籍する通常の学級から、決められた時間に、別の教室で、一人一人の障害の状況や程度に応じた指導を受けられるところです。
(時間は、文科省通知で月1回～週2回程度、8時間以内と定められています。実際は、週に1～3時間がほとんどです。)
- ◆指導は個別指導を基本とし、必要に応じて小集団(児童3～5人)による指導も行います。
- ◆指導と並行して保護者との面談も行います。

< 指導の内容 >

- ◆一人一人の状況に応じて指導のねらいを立てます。
- ◆例えば次のような学習を行っています。

- ・気持ちをコントロールする学習
- ・友達と上手につきあうコミュニケーションの学習
- ・目や指先や体を上手に使う学習
- ・自分の気持ちを知り、言葉で上手に伝える学習

< 対象となる児童 >

- ◆通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする児童
- ◆下記のような状況がいくつか見られる児童

- ・友達との関係がうまく築けなかったり、相手の気持ちの推測が苦手だったりする
- ・不注意や衝動性、多動性の状態等があり、集団行動が難しいことがある
- ・聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難がある
- ・学校ではほとんど口をきかない(選択制かん黙)
- ・発達障害の診断を受けている

< 指導開始の決定 >

ご家庭からのご希望を受けた後、二か所の審議を経て、指導開始の決定がなされます。
(東小松川小学校校内判定委員会での審議 → 江戸川区就学支援委員会の審議)

< 相談窓口 >

入学前でしたら、電話にて「特別支援コーディネーター」を呼び出してください。特別支援コーディネーターは、相談スケジュール等を調整する役割の教員です。入学後は、担任にお申し出ください。

東小松川小学校 TEL 3652 - 7413

相談と合わせて、ひがこまルームの見学も行っております。

< さいごに >

子供の個性は多様であり、学びやすい環境も方法も違います。どの子も、将来の自立に向けた学びを深めるために、一生懸命に取り組んでいるのです。

ご家庭と学校で協力し、「他者との違いを互いに認め合う」「応援し合う」といったあたたかい雰囲気を作っていけたらと考えています。

